

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(1/4)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(物揚場付近)	マアナゴ(筋肉)No.1	2022/7/29	< 3.0E+00	2.8E+01	2.8E+01
港湾内(南防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.1	2022/7/21	< 2.3E+00	1.0E+01	1.0E+01
港湾内(南防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/7/22	< 2.9E+00	1.2E+01	1.2E+01
港湾内(南防波堤付近)	マゴチ(筋肉)No.1	2022/7/18	< 2.1E+00	< 2.5E+00	ND
港湾内(南防波堤付近)	マゴチ(筋肉)No.2	2022/7/27	< 2.2E+00	2.4E+00	2.4E+00
港湾内(北防波堤付近)	カンパチ(筋肉)No.1	2022/7/18	< 2.3E+00	< 2.4E+00	ND
港湾内(北防波堤付近)	カンパチ(筋肉)No.2	2022/7/20	< 2.4E+00	4.7E+00	4.7E+00
港湾内(北防波堤付近)	コブダイ(筋肉)No.1	2022/7/25	< 2.3E+00	8.2E+00	8.2E+00
港湾内(北防波堤付近)	シロメバル(筋肉)No.1	2022/7/1	< 2.0E+00	1.3E+01	1.3E+01
港湾内(北防波堤付近)	ヒラメ(筋肉)No.1	2022/7/25	< 1.9E+00	< 2.2E+00	ND

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(2/4)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/7/22	< 2.6E+00	3.2E+01	3.2E+01
港湾内(北防波堤付近)	ムラソイ(筋肉)No.1	2022/7/21	< 3.7E+00	5.2E+01	5.2E+01
港湾内(北防波堤付近)	ムラソイ(筋肉)No.2	2022/7/21	< 2.2E+00	5.8E+01	5.8E+01
港湾内(北防波堤付近)	ムラソイ(筋肉)No.3	2022/7/25	1.0E+01	4.0E+02	4.1E+02
港湾内(北防波堤付近)	ムラソイ(筋肉)No.4	2022/7/28	< 4.0E+00	1.9E+02	1.9E+02
港湾内(港湾口付近)	クロソイ(筋肉)No.1	2022/7/2	< 3.2E+00	8.1E+01	8.1E+01
港湾内(港湾口付近)	タチウオ(筋肉)No.1	2022/7/15	< 3.0E+00	< 2.4E+00	ND
港湾内(港湾口付近)	ヒラメ(筋肉)No.1	2022/7/26	< 2.2E+00	1.7E+01	1.7E+01
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/7/1	< 2.3E+00	2.0E+01	2.0E+01
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.2	2022/7/15	< 2.4E+00	9.4E+00	9.4E+00

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・ $〇.〇E\pm〇$ とは、 $〇.〇\times 10^{\pm〇}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(3/4)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.3	2022/7/26	< 2.3E+00	2.0E+01	2.0E+01
港湾内(港湾口付近)	マゴチ(筋肉)No.1	2022/7/20	< 2.3E+00	7.5E+00	7.5E+00
港湾内(東波除堤北側)	エソイソアイナメ(筋肉)No.1	2022/7/6	< 2.4E+00	5.0E+01	5.0E+01
港湾内(東波除堤北側)	カンパチ(筋肉)No.1	2022/7/20	< 2.0E+00	4.4E+00	4.4E+00
港湾内(東波除堤北側)	マアナゴ(筋肉)No.1	2022/7/14	< 2.4E+00	3.3E+01	3.3E+01
港湾内(東波除堤北側)	マアナゴ(筋肉)No.2	2022/7/14	< 4.0E+00	3.2E+01	3.2E+01
港湾内(東波除堤北側)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/7/6	< 2.2E+00	2.8E+01	2.8E+01
港湾内(東波除堤北側)	マコガレイ(筋肉)No.2	2022/7/15	2.8E+00	7.1E+01	7.4E+01
港湾内(東波除堤北側)	マコガレイ(筋肉)No.3	2022/7/18	< 2.2E+00	3.6E+01	3.6E+01
港湾内(東波除堤北側)	マコガレイ(筋肉)No.4	2022/7/29	< 2.4E+00	2.3E+01	2.3E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・ $〇.〇E\pm〇$ とは、 $〇.〇\times 10^{\pm〇}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(4/4)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(東波除堤北側)	マゴチ(筋肉)No.1	2022/7/29	< 2.7E+00	< 2.6E+00	ND
港湾内(東波除堤南側)	マゴチ(筋肉)No.1	2022/7/15	< 2.3E+00	3.5E+00	3.5E+00
港湾内(1~4号取水路開渠)	クジメ(筋肉)No.1	2022/7/21	2.3E+01	8.5E+02	8.7E+02
港湾内(1~4号取水路開渠)	クロソイ(筋肉)No.1	2022/7/14	1.8E+01	7.7E+02	7.9E+02
港湾内(1~4号取水路開渠)	クロソイ(筋肉)No.2	2022/7/14	2.7E+01	9.0E+02	9.3E+02
港湾内(1~4号取水路開渠)	ウナギ(筋肉)No.1	2022/6/23	4.8E+01	1.7E+03	1.7E+03
港湾内(1~4号取水路開渠)	ウナギ(筋肉)No.2	2022/6/23	1.6E+01	6.1E+02	6.3E+02

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。